

PRESS INFORMATION

2018年9月7日

AH-D9200 PRESTIGE HEADPHONES

日本の技術と素材が生み出した新たなハイエンド・ヘッドホン



品名	品番	希望小売価格	JAN コード	発売時期
オーバーイヤーヘッドホン	AH-D9200	195,000 円 (税抜価格)	49-51035-06711-6 (AHD9200EM)	2018年9月下旬

デノンでは、天然木のハウジングを特長とするプレミアムヘッドホン「リアルウッドシリーズ」の新たなハイエンドモデル「AH-D9200」を2018年9月下旬に発売いたします。

AH-D9200 のハウジングには高知県産の孟宗竹を採用しています。スピーカーによる音楽再生のような、かつてない開放的なサウンドを目指してデノンのエンジニア達が様々な素材を検討する中で見つけ出したのが孟宗竹でした。軽量性と高い剛性、そして非常に優れた振動吸収性を併せ持つ孟宗竹は、ハウジングの素材としては理想的なものです。南国の温暖な気候の中、適切に管理された竹林で健やかに育まれ良質な竹のみを使用。伐採、製材、切削、研磨、そして塗装のすべての工程において、日本国内屈指の木材加工技術を有する熟練の職人たちによってひとつひとつ丁寧に作られています。そして組み立て工程は、デノンが誇るマザー工場である白河オーディオワークスが担っています。ハウジングやドライバー、ハンガーなど、すべてのパーツが白河オーディオワークスに集められ、組み立てから、

PRESS INFORMATION

検査、梱包に至る全工程を専任の担当者の手によって行うことにより、極めて高い品質を実現しています。

ドライバーには軽量性と高い剛性、そして適度な内部損失を理想的なバランスで備えた 50mm 径のナノファイバー振動板を採用。AH-D9200 においては孟宗竹ハウジングとのマッチングのためにナノファイバーの配合比を最適化。さらにレーザー測定器によって振動板のピストンモーションを解析し、最も歪みが少なくなるように振動板の形状を最適化しました。そしてデノンのごこだわりである、スピーカーと同様に振動板外周をロールエッジで支持するフリーエッジ構造によって、振動板全域にわたる均一なピストンモーションを可能にし、極めて低歪みかつ低域の量感豊かなサウンドを実現しました。

孟宗竹ハウジングとさらに高音質化されたドライバーの性能を余すところなく引き出すために、ケーブルについても限りなく高純度な音質を追求し、OFC（無酸素銅）線を最も導電率の高い金属である純銀でコーティングした、シルバーコート OFC 線を導体に採用。アウターシースには手触りが良く、強度にも優れる布巻きを採用しています。プラグ部には削り出しのアルミスリーブを用いて耐久性を向上させています。3.0m のシルバーコート OFC ケーブルと 1.3m の OFC ケーブルが付属しているため、使用する環境や音質の好みに合わせて使い分けすることができます。

ハンガー部には軽量かつ堅牢なアルミダイキャストを採用。音響的なパフォーマンスに貢献するだけでなく、本物の金属だけが持つ高い質感と美しい輝きが所有する満足感を高めます。目盛りと明確なクリック感のあるアジャスターによって容易に最適なサイズに調整できます。

イヤークッションには AH-D7200 や AH-D5200 にも使用されている独自開発の人口皮革を採用。しなやかな肌触りの一方で、一般的な人工皮革のおよそ 2 倍の耐久性を備えており、従来のモデルのユーザーからその装着感と耐久性が非常に高く評価されています。三次元縫製により、頭部のカーブにフィットし、均等に圧力がかかる形状に仕上げました。側圧を最適化する形状記憶フォームと合わせ、ストレスなく耳を包み込む装着感と気密性を実現しました。

デノンについて

2010年10月1日に100周年を迎えたデノンは、日本初のレコード・蓄音器製造会社、および日本初の業務用録音機器製造会社を起源とするプレミアムオーディオブランドです。世界初のデジタルPCMレコーダーを実用化するなど、革新的な技術力と開発力は、世界中から高い評価を得ています。2001年からはその呼称を「デンオン」から「デノン」に統一し、グローバルブランドとしてさらにその活躍の場を広げています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 ディーアンドエムホールディングス 国内営業本部

Tel 044-670-6608

* プレスリリースに記載された情報は発表日現在のものです。
* 仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。
* 掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。